

令和3年度 仮収支試算

(財政運営基本条例第16条関係)

精査中

【粗い試算（令和2年2月）で見込んだ令和3年度収支不足額】

(A) **▲400億円**

【粗い試算からの変動（一般財源ベース）】

(B) **▲350億円** (ア) - (イ)

《 歳入 (ア) 》	▲325億円	
府税・譲与税 (実質税収)		▲1,410億円
交付税等		+1,100億円
その他収入 (宝くじ収入等)		▲15億円
《 歳出 (イ) 》	+25億円	
人件費		▲15億円
一般施策経費等		+40億円

【令和3年度収支不足額の見込み】

(A)+(B)+今後の変動 \approx **▲750億円 $\pm \alpha$**
(今後の変動による)

⇒ 今後具体化する令和3年度地方財政計画等を十分に見極め、予算編成過程で再精査。
その上でなお生じる収支不足額について、財源対策を検討。

※ 財政調整基金残高(R2末見込)：約980億円 $\pm \alpha$

※ 令和4年度以降の財政見通しについては、令和3年度の予算編成を踏まえ、令和3年2月公表予定の「財政状況に関する中長期試算〔粗い試算〕」の策定において、さらに精査。

★ 今後の主な変動要素

- ・新型コロナウイルス感染症の動向を踏まえた対策の検討
- ・府税収入の動向、令和3年度地方財政計画及び税制改正 など